

重粒子線治療を受けた患者さんへ

放射線医学総合研究所では、重粒子線治療を受けられた患者さんに関する治療関連データを収集し、重粒子線治療の安全性や有効性を評価する研究を行うとともに、治療の効果について調査研究を行っています。

この研究では、重粒子線治療を行った際の治療に関する情報や、治療後の有害事象の内容と発生期間をまとめ、患者さんの治療効果と治療に対するQOLを図るための新たな分析方法を見つけるために行います。

このような研究では、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんのお一人ずつに直接説明を行った上で同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先：窓口」へご照会ください。もし、詳しいことをお知りになりたい場合には、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、より詳しい計画書や関連資料を閲覧いただくことができます。また、個人情報保護法に基づく開示・利用停止等の手続き等を希望される場合にはお申し出ください。

[研究課題名] 重粒子治療における新たな治療効果測定モデルの開発
(実施期間：2018年7月9日～2020年3月31日)

[研究機関] 量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所病院

[研究責任者] 横岡 由姫

[研究の目的] 患者さんごとのQOLを考慮した治療効果を予測する方法を開発すること。

[研究の方法・データの利用方法]

●対象となる方々

2003年4月1日～2016年3月31日に、当院で肺がん1回照射の重粒子線治療を受けた方

●利用する情報及び利用方法

患者さんの基本情報（年齢、性別、治療開始終了日など）、2016年3月31日までに得られた電子カルテに記載されている治療後の有害事象や生体検査や治療効果判定情報などの経過に関する情報を集計し分析に利用いたします。本研究に利用するために新たな質問や検査を行うことはありません。

[個人情報の取り扱い]

この研究では患者さんのお名前やご住所など個人を特定できる情報は削除して行います。研究成果は解析した全体の数字として学会や学術雑誌で発表されますが、その際に個人名などが表に出ることはありません。（国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構個人情報保護規程に従い、資料の保管管理及び利用等に関する措置を行います。）

この研究にご自分のデータを使ってほしくない方（又は代理人の方）は、2018年10月31日までに下記窓口にお申し出くださるようお願い致します。ご自分のデータの使用をお断りになっても、不利益を受けることはありません。この期間を過ぎると個人識別できない情報は取り除けなくなることがあります。

[問い合わせ先：窓口]

千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所病院
医療情報室 横岡由姫 電話：043-206-3176（平日9:00～17:00）

